

お客様本位の業務運営を実現するための方針

D B S 銀行東京支店

D B S 証券株式会社

アジアの主要マーケットに根ざして業務を展開する D B S グループは、常に顧客を中心に考え、顧客のニーズに適したより良い商品、優れた経験、そしてより良い利便性を提供するという内容の Our Commitment to Customers を策定し公表しています。その主要な項目は、(1) 顧客の利便性の改善 (Improving Customer Access)、(2) 革新的なソリューションの提供 (Providing Innovative Solutions)、(3) サービスへのコミットメント (Our Commitment to Service)、(4) 公正な取引 (Fair Dealing)、及び(5) 行動規範に則った企業活動 (Conducting Business in an Ethical Manner)です。

1. お客様本位の業務運営に関する基本方針

D B S 銀行東京支店及び D B S 証券株式会社（以下、「D B S ジャパン」）は、当該コミットメント及び金融庁公表の「顧客本位の業務運営に関する原則」を踏まえ、投資、資金調達等のニーズのあるご法人様に対して、適切なサービスの提供に努め、お客様本位の業務運営をより一層推進してまいります。

2. お客様本位の業務運営に向けた取り組み

お客様本位の業務運営を徹底するため、以下の取り組みを実践してまいります。

1. 利益相反の適切な管理

D B S グループ・ポリシー、本邦における法令等に基づき、D B S ジャパンは利益相反の管理を行なっています。管理の対象とする利益相反の類型、利益相反のおそれのある取引とその特定方法、利益相反の管理方法、利益相反の対象となるグループ会社の範囲を定め、お客様の利益を不当に害することがないよう、利益相反を適切に管理してまいります。

2. 手数料の明確化

商品説明書などに手数料等を明記し透明性を高めるとともに、できる限りわかりやすく丁寧な情報提供に努めてまいります。

3. 重要な情報のわかりやすい提供

販売する商品の特性・各種リスクや、経済環境・市場動向等を含め、お客様のご判断に役立つよう、お客様にわかりやすい形で提供することに努めてまいります。

4. 顧客にふさわしい商品・サービスの提供

金融商品の販売・媒介等を行うにあたり、お客さまのニーズや目的を的確にとらえ、商品のリスク・仕組の複雑性等に応じて、当該金融商品に相応しいお客さまの属性を想定し、適切な商品開発や商品選定に努めてまいります。

5. 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

D B Sグループ各社は、その業績評価において、顧客へのフォーカス、ベスト・ソリューションの提供、リスク・コントロールに対する自覚・実践、顧客・同僚等へのリスペクト等の行動（Behaviours）を重視しており、従業員個人だけでなく、チーム・組織としての達成状況を重要な項目としています。営業に携わる従業員を対象とした各種研修等を通じて、適切なガバナンス体制の整備に努めてまいります。

以上